

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひかり苑木花

目標達成計画

作成日: 平成28年 3月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束についての同意書を得ているが、期間・身体状況が記入されていない。	身体拘束についての同意書に期間・身体状況を記入して、身体拘束がなくなるよう取り組む。	拘束をなくすためにはどのような取り組みが必要かを会議で話し合う。 会議で決まった事項を全職員が共有し取り組んでいく。	3ヶ月
2	42	食事の準備を利用者と共に行っていない。 食事を利用者と介助者が別々に食べている。	調理の中でも簡単な作業から利用者と共に行っていく。 介助者も共に食事をとる。	包丁等刃物の取扱を十分に注意して利用者の状態にあわせ調理を共に行う。片づけ、テーブル拭きは引き続き出来る方と一緒に取り組む。 利用者と同じテーブルを囲み、見守りを行いつつ共に食事をとる。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注) 完成したら市町村及び評価期間に提出して下さい。